

各位

2001年8月14日

2001年7月度 高島屋営業報告

主要店舗および広域事業売上高前年増減率

	売上高増減率	入店客数増減率	営業日数増減数
東京店	0.0	2.1	±0日
横浜店	3.0	4.3	±0日
新宿店	2.6	3.7	±0日
関東9店計	1.0	4.0	
大阪店	1.6	0.6	±0日
京都店	1.1	3.4	±0日
関西9店計	1.5	0.9	
全店計	0.1	1.9	
法人事業	11.6		
建装事業	20.2		
通信販売事業	21.2		
広域事業(店外)計	16.4		
合計	1.1		

各店の売上高増減率は、店頭ベース。

関東9店=東京、横浜、新宿、玉川、立川、大宮、柏、高崎、港南台
 関西9店=大阪、和歌山、京都、洛西、堺、泉北、岡山、岐阜、米子

商品別売上高前年増減率

紳士服・洋品	2.4
婦人服・洋品	0.1
子供服・洋品	3.7
その他の衣料品	0.1
衣料品計	0.7
身の回り品	8.1
家具	6.2
家電	32.7
その他の家庭用品	1.2
家庭用品計	3.0
食料品	0.8
食堂・喫茶	7.1
雑貨	1.7
サービス	4.6
その他	15.8
合計	1.1

概況

百貨店事業 売上高は、上期最大の商戦期にあたり、前半はクリアンセールや季節商品等が好調だったものの、後半伸び悩み、店頭計では僅かながら(0.1%)前年を下回った。開催期間を通じての中元ギフトセンターの受注は前年並だった。店別では、関西地区の主力店舗(大阪・京都)が苦戦したが、横浜・柏(+8.4%)・岡山(+3.6%)・新宿は引き続き堅調に推移した。商品動向は、猛暑の影響から夏物商材に動きが見られ、婦人雑貨(+5.5%)がパラソル・帽子・扇子等を中心に伸びたほか、浴衣、水着等も好調な動きとなった。スーパーブランドなどの特選衣料雑貨も引き続き好調(+10.9%)。

広域事業 法人事業は販促商品が引き続き好調。建装事業は大口受注による増。通販事業は新規媒体・盛夏特別号の効果により、季節商材(婦人軽衣料品・冷風機等)が売上を押し上げた。

お問い合わせは、高島屋本社広報室(東京) : 03 - 3246 - 4351

" (大阪) : 06 - 6631 - 5499 までお願いいたします。

以上